



Neumann、ヘッドホン用の DAW プラグイン「RIME」を発売 Neumann のヘッドホンでイマーシブオーディオのモニタリングを実現

2025 年 6 月 6 日

ゼンハイザージャパン株式会社

ゼンハイザージャパン株式会社（代表取締役：宮脇 精一、以下「当社」）は、Neumann ヘッドホン用の DAW プラグイン「Neumann RIME」（Reference Immersive Monitoring Environment）（以下「RIME」）を 2025 年 6 月 12 日（木）に発売いたします。本製品はオンライン限定での発売となり、価格はオープンで、参考価格は 17,380 円（税込）です。

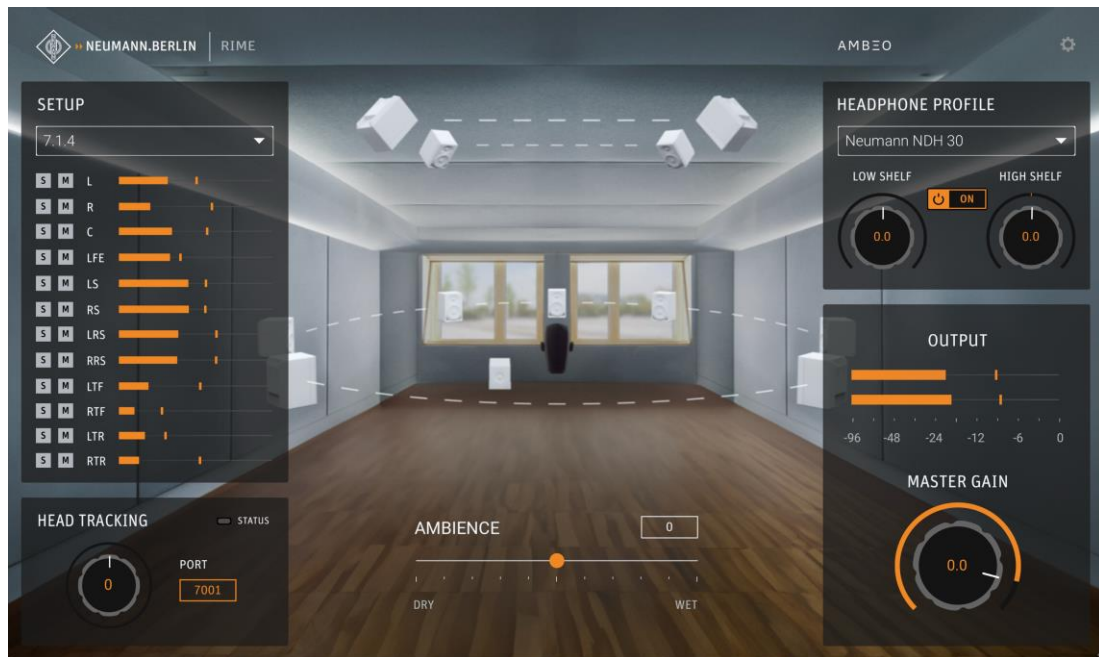


「RIME」は、Neumann のヘッドホン「NDH 20」「NDH 30」専用のマルチチャンネルフォーマットでミキシングとマスタリングを行うための DAW プラグインです。当プラグインにより、音楽プロデューサーやミキシングエンジニアは、Dolby Atmos などのリファレンス品質のイマーシブフォーマットを、マルチチャンネルのラウドスピーカーの設置が不可能な場合や移動先で作業する場合でもモニタリングできます。

ノイマンの CEO であるヤスミン・リーチャーズ（Yasmine Riechers）は、次のように述べています。「イマーシブオーディオは新たなスタンダードとなっています。ストリーミングサービスでは、Dolby Atmos や Sony 360 Reality といった、空間オーディオのフォーマットで楽しめるコンテンツが好まれています。現在、DAW ではイマーシブオーディオ機能の改良が進んでおり、エンジニア、プロデューサーおよびミュージシャンはみな、これらの新機能を最大限に活用したいと考えています。そのためには、モニタリングの信頼性が欠かせません。『RIME』は、そうしたニーズ



に相應る一体型のソリューションであり、ラウドスピーカーを使用するモニタリングソリューションに取って代わる、費用効果の高いモバイルソリューションとなります。Neumann の NDH ヘッドホンを通じて、スタジオ用 KH スタジオモニターと同じような絶妙なバランスのサウンドを得られるようになり、スピーカーとヘッドホンの切り替えも簡単に行うことができます。『RIME』により、このようなユニークな特長をイマーシブのモニタリングでも実現できます。」



Neumann RIME のルームビュー

「RIME」は、Mac および Windows (VST3/AU/AAX) にインストールされている主要なすべての DAW プラグインに対応し、出力バスまたはモニタリングバスで使用できます。マルチチャンネルフォーマットをバイノーラルオーディオに変換するとともに、サラウンドチャンネルとハイトチャンネルについての情報を維持することで、ユーザーの皆様はヘッドホンを使って Dolby Atmos をはじめとしたイマーシブフォーマットのコンテンツのモニタリングとミキシングができます。

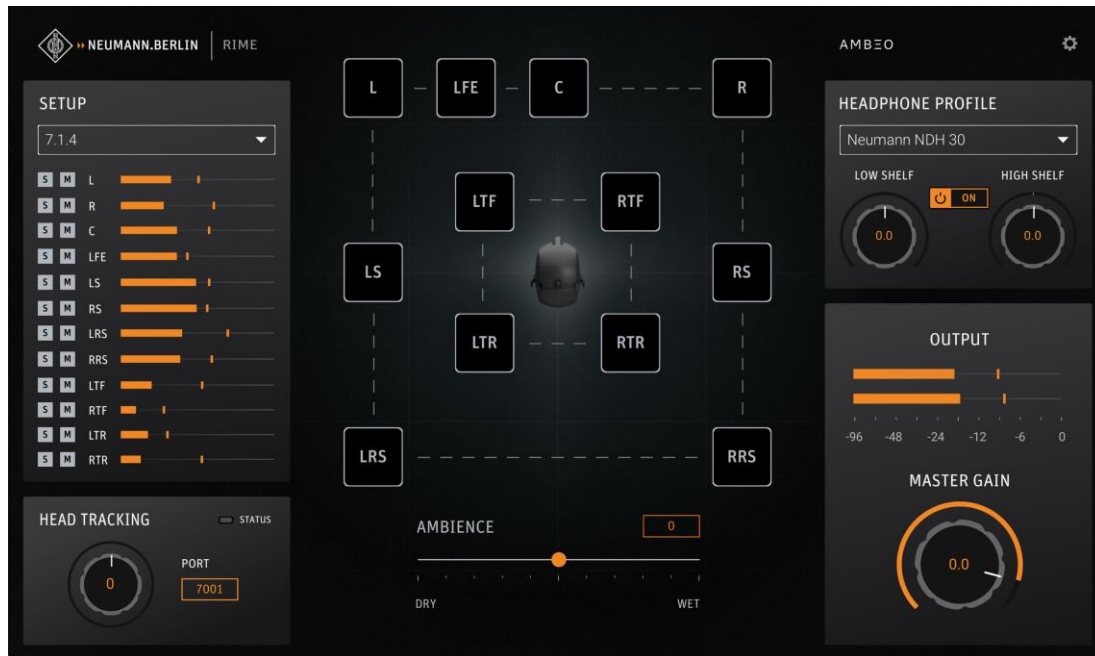
また「RIME」は、リファレンス品質の Neumann 機器を使用し、実際のスタジオルームをキャプチャしています。Neumann 「KH シリーズ」のスピーカーとサブウーファーによるイマーシブセットアップは、当社の音響専門家によって設置され、「MA 1」を使用して調整されました。また、最先端のプリアンプとコンバーターテクノロジーを搭載し、高い評価を受けている「MT 48」オーディオインターフェースに、「KU 100」バイノーラルヘッドマイクを接続して、3次元の音場をキャプチャしています。最先端のセットアップにより、シグナルチェーン全体を通して原音に忠実な 3D 音像を作り出します。

製品マネージャーのヨルマ・マルカート (Jorma Marquardt) は次のように話します。

「『RIME』は Neumann ヘッドホンのためだけに作られており、この完璧なシグナルチェーンを全てのお客様にご利用いただけます。ヘッドホン『NDH 20』と『NDH 30』は、極めて厳しい精度要件を満たすように作られています。また、私たちはすべての音響パラメーターを理解しています。画期



的な AMBEO アルゴリズムを採用することによって、類を見ない音質の一貫性と精緻な 3D 定位によって、真の意味でのイマージョンが実現されています。」



RIME のトップビュー、それぞれのチャンネルにミュートボタンが付く

「RIME」は、シンプルな使いやすいインターフェースで、究極の品質で信頼できる唯一のリファレンスルームを再現します。マルチカートは次のように述べています。

「『RIME』はシミュレーションのためのものではなく、究極の品質を備えた、最適なコントロールルームをキャプチャするためのものです。『RIME』のサウンドは本物だとはっきりと言えます。」

音のリアリズムを高めるために、「RIME」は OSC と互換性のあるヘッドトラッカーデバイスをサポートしており、頭の動きに反応するリスニング体験を生み出します。さらに、「RIME」はステレオ再生にも使用でき、通常のヘッドホンの頭内定位に左右されない、ラウドスピーカーのようなリスニング体験をもたらします。この機能により、Neumann ヘッドホンでのミックスとラウドスピーカーとの互換性を確認できるようになり、すべての再生システムで自身のトラックが完璧に再生されることが確認できます。

< 「Neumann RIME」製品特長 >

- ・ヘッドホンを通じたイマージブモニタリングのための DAW プラグイン
- ・Neumann ヘッドホンに合わせたテラーメイドにより、音の一貫性を確保
- ・今までにない音質と高精度の定位
- ・最大 7.1.4 のステレオ、サラウンド、イマージブフォーマットに対応
- ・ステレオ再生を外部化し、スピーカーのような体験を実現



■対応システム要件

Mac : macOS 10.15 以降の Intel および Apple Silicon ネイティブ

Windows : Windows 10 以降

プラグインフォーマット : VST3、AU、AAX、Pro Tools、Pyramix、Logic、Reaper、Cubase、Nuendo などの主要な DAW

■購入方法

以下の手順でご購入・ダウンロードいただけます。

1. 「RIME」を Neumann 公式サイトからダウンロード

製品ページ : <https://www.neumann.com/ja-jp/products/software/rime>

2. アクティベーションキー（ライセンスキー）を取扱店で購入

取扱店一覧 : <https://www.sennheiser.com/ja-jp/support/japan-dealers>

なお、当製品は 14 日間の無料トライアル期間があり、ご購入前に動作環境や機能をご確認いただけます。ご購入後はアクティベーションキーの再発行や返品・交換ができませんので、ご注意ください。

■製品ページ

<https://www.neumann.com/ja-jp/products/software/rime>

Neumann について

「Neumann.Berlin」の名で知られる Georg Neumann GmbH は、スタジオグレードのオーディオ機器に特化した世界的なトップメーカーであり、U 47、M 49、U 67、U 87 をはじめとするレコーディング用マイクロフォンの伝説的名機の生みの親としても知られています。1928 年の創業以来、Neumann.Berlin は数々の技術的イノベーションを起こし、いくつもの国際的な賞を授与されてきました。専門は電気音響変換機の開発ですが、2010 年よりテレビやラジオ放送、レコーディング、オーディオ制作といった市場向けのスタジオモニター製品開発も手掛けています。Neumann 初のスタジオヘッドフォンは 2019 年初頭にリリースされ、2022 年以降はライブオーディオ用の、リファレンスクラスのソリューションに力を入れています。Georg Neumann GmbH は 1991 年より Sennheiser グループの傘下に入り、製品は現在、Sennheiser が世界中で展開する拠点ネットワークのほか、長期的な関係を構築してきた販売代理店を通じて各国で販売されています。

<本リリースに関する報道関係者のお問い合わせ先>

ゼンハイザージャパン PR 事務局（ブレインズ・カンパニー内）

中村・西田・本郷

TEL : 03-4580-9156 / MAIL : sennheiser@pjbc.co.jp